

壽光会(出雲)を三つ星認定



田村局長から認定通知書の交付を受ける馬庭理事長
= 16日、松江所向島町の島根労働局

厚労省

女性活躍推進で最高評価

女性の活躍を推進する優良企業として、厚労省が、出雲市湖隣町の社会福祉法人壽光会(馬庭総理事長)を、最高評価の三つ星(三まほし)に認定した。16日、島根労働局(松江所向島町、田村和美局長)で認定通知書が交付された。県内では3件目の認定企業(法人)となった。

同認定制度は、2016年4月の女性活躍推進法の全面施行に伴い創設。一般事業主行動計画を届け出た企業を対象に、男女差のない採用や勤続年数、管理職比率など5項目を

評価し、基準を満たす項目数に応じた認定段階(1星の数)の「えほし」が与えられる。壽光会の取り組みは、同5項目すべてを満たしただけでなく、各基準を上回るものだという。男女の平均勤続年数では、基準値(男性の年数の7割)の約2倍(管理職比率では、

業界平均43・4%を上回る50%(12人中6人)を達成。女性の非正規雇用から正社員への登用と、30歳以上の女性の正社員採用も評価された。

認定通知書を受け取った馬庭理事長(76)は、評価を受けたい取り組みについて、「子育てしやすい職場を」といふ。

壽光会の石川佳照事務局長によれば、職員の子どもの小学校に入学するまでの間、夜勤を免除し、給与など待遇をそのままに配置換えを実施。勤務形態の変更の際、職員が申し出をしやすいよう「こちらから声かけや提案をしていませう」といふ。

壽光会の主な事業は、特別養護老人ホームや保育園、認知症老人のグループホーム、デイサービスなど。正職員として男性36人と女性142人の計178人が勤務している。正職員の平均年齢は約33・9歳で、直近3年間で延べ25人が育児休暇を取得している。

厚労省ホームページによれば、認定称号「えほし」は、企業や社会の中で活躍し、星のように輝く女性への意。



平成30年(2018年) 10月18日(木)

発行所 島根日日新聞社
〒693-0001 出雲市今市町743-22

編集 (0853) 23-6760
営業 (0853) 23-6777
FAX (0853) 24-3530

TEL (0852) 31-1041
FAX (0852) 31-9205

TEL (0854) 45-3991
FAX (0854) 45-3993

TEL (0854) 82-7388
FAX (0854) 82-7366

TEL (03) 3519-5575
FAX (03) 3519-5836

LIVING SHIMANE
月刊無料情報紙
リビングしまね
出雲・松江・雲南・大田
市内にて設置中!